

～チームで解決、災害対応コンチェルト～ 災害と在宅医療

第9回 多職種キャリアアップ研究会

医系学生さんも大歓迎

医療・介護・福祉従事者、行政職の皆さんへ

2023年10月1日(日) 13:00～16:30

G-Netしが 近江八幡駅徒歩5分 車100台 (Web配信はありません)

コロナ禍は一旦終息しましたが、地震を始め、日本は自然災害が多い地域です。また気候変動により熱中症、大雨洪水、寒波など極端なものになってきています。コロナ禍を乗り越えた今だからこそ、新しい時代を乗り切る対応策を多職種の視点から考えてみませんか？



第1部 地域医療と防災でまちづくり

普段使いできる多職種連携在宅ケアの拠点こそ
災害時にも機能する

紀宝町立相野谷診療所 森本 真之助 先生

第2部 多職種で乗りこえよう、 災害対応メディカルラリー

大災害発生時、在宅で関わるあの人をどうケアする？
様々なフェイズ・場所の災害を想定し、多職種で話し合い
ながら、どうその人を支えるか、考えてみましょう。

第3部 圏域別グループワーク

わが地域の災害時多職種ケア継続プランを考えてみる

参加登録方法は
裏面(2ページ目)をご覧ください

主催
後援

日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
滋賀県・滋賀県医師会・滋賀県歯科医師会・滋賀県薬剤師会・滋賀
県理学療法士会・滋賀県作業療法士会・滋賀県言語聴覚士会・滋賀
県看護協会・滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会・滋賀県栄養
士会・滋賀県介護支援専門員連絡協議会・滋賀県歯科衛生士会
* 日本医師会・日本プライマリ・ケア連合学会認定単位等、申請予定

参加登録方法

現地参加のみといたします。

(感染症の状況で対応が変わることをご了承ください)

「日本プライマリ・ケア連合学会滋賀支部」ホームページにアクセス(下記QRコード参照)、もしくはFAX 0748-57-1147(滋賀家庭医療学センター内)へ送信して下さい。

メールアドレスの誤入力を避けたいので、なるべくメールからのご登録が嬉しいです。また、

ご不明な点は事務局までお問い合わせください。申し込み後1週間以上、事務局から返信がない場合は、お手数ですが、再度ご連絡ください。



過去の開催の様子です



申し込みホームページ
QRコード(推奨)

- **第一部** 和歌山、奈良との県境にある三重県紀宝町でへき地医療に従事している医師です。『地域医療を学べるまち、紀宝町』を掲げ、紀宝町地域医療研修センターを設立し、全国から医学生や研修医の受け入れをしています。また、町の健康危機 管理官として、南海トラフ大地震対策の取り組みや、コロナクラスター対策等にも 貢献しています。住民と医療者、地元の学生が田植え等で交流する『おもしろ大学』という活動も牽引し、まちづくりに関わることにも精力的です。
- **第二部** 当研究会の大きな特徴。災害フェイズ X 居場所 X 多職種。複数の状況下を、多職種の方々と共に、対応を考えて、より良いケアを提供していきましょう。 当研究会の委員が作成した災害時のコアコンピテンシーを最後に提示します。
- **第三部** 日常的に同じ地域で在宅ケアに携わっていても、災害時の協力体制に ついて考えることはありますか？ハザードマップ等から現状を見直しましょう

お名前	職種	メールアドレス